



警察庁

現場を支える、現場をつなぐ

中部管区警察局

〈一般職**技術系**〉 **警察庁技官採用**

中部管区警察局の役割

管区警察局は、都道府県警察を指揮する**警察庁の地方機関**です。

中部管区警察局は富山・石川・福井・岐阜・愛知・三重の6県を管轄しており、**警察庁と各県警察との重要なパイプ役・調整役**を果たしています。

警察庁技官の役割

主に警察官が行う警察活動を「情報通信技術」によって支え、治安維持に貢献します。

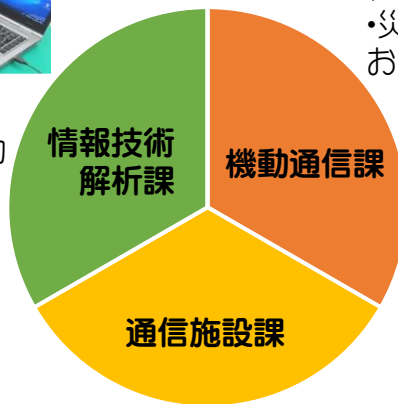
業務内容



- 電子機器の解析
- 民間事業者への啓発活動
- サイバー攻撃対策



- 通信機器・通信施設の運用・維持管理
- 災害や事案等の発生時における通信の確保



- 警察通信施設や警察独自の情報通信ネットワークの整備



採用実績

()は女性の内数 (単位:人)

採用年度	2023年度	2024年度	2025年度
一般職大卒(技術系)	5(1)	3(1)	5(2)
一般職高卒(技術系)	1(1)	1(1)	2(1)
無線従事者選考採用	4(1)	4(0)	2(0)

職場の魅力

(一例です。)

キャリア
パス

係員・主任
20代～

係長
30代～

課長補佐
40代～

課長
50代～

部長

配属先

- ・ 管区内6県の情報通信部へ配置 その後は管区内で異動
- ・ 希望や適性に応じ警察庁本庁や県警察での勤務の機会も

研修

- ・ 県警察学校や警察情報通信学校等における充実した研修
- ・ 昇任や業務内容に応じた研修制度を整備

ワークライフ バランス

- ・ 月1回の年次休暇取得、早出・遅出等の勤務時間の柔軟化
- ・ 育児休業や介護休業等の仕事と育児・介護の両立支援制度の充実

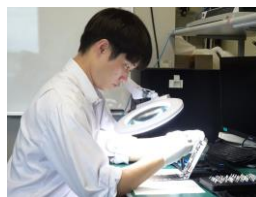
先輩職員からのメッセージ



機動通信課
主任

私の担当する係では、主に衛星通信車やドローンの運用を行っています。災害現場等、人が立ち入るのが困難な現場において上空から被害状況を撮影・伝送することで警察活動に役立てています。

災害現場においては常に緊張感を持って臨む必要がありますが、普段は和気あいあいと意見を交わすことができる雰囲気職場です。



情報技術解析課
係長

警察官が捜査で押収したパソコン等の電子機器を解析し、犯罪の証拠となるデータの抽出・可視化を行っています。

手厚い研修があるので、解析に詳しくない人でも業務に取り組めるような体制が整っています。私は情報技術解析課での勤務は初めてですが、研修と同僚の温かい支援のおかげで、解析手法を学びながら業務を進めることができています。

問い合わせ先

〒460-0001
名古屋市中区三の丸2-1-1
中部管区警察局情報通信部
通信庶務課人事給与係
(技術区分採用担当)

TEL : (代表)052-951-6000
(内線)6031~6033

Mail : chubu.CGA.saiyo@npa.go.jp

採用区分:一般職技術系全区分
一般職教養(東海北陸)区分

国民の安全・安心、
社会の治安維持に
あなたの
「技術力」を
活かしてみませんか???



Mail



採用情報HP



紹介動画